



7月15日～8月15日は「見直し摘果強化運動期間」です！

「肥大良好」「果形が良い」「つるが太い」など果実品質に重点を置いて計画的に作業を進めましょう。また、栽培期間が短い「つがる」などから優先して作業を進めましょう。葉とらずりんごや黄色系品種は過着果傾向になりやすい傾向になるため、見直し摘果では小玉果やサビ果、奇形果などを摘み取りましょう。

1. りんごの生態 (7/1現在)

全品種とも肥大は平年より上回っており、順調に推移しております。

(cm)

品種 / 調査地点	つがる	ジョナ	王林	ふじ	ひろさきふじ	トキ	ぐんま名月
藤崎	4.9	4.8	4.6	4.5	5.2	4.6	4.6
和徳	5.2	5.0	4.7	4.5	-	-	-
J A管内平年	4.6	4.6	4.2	4.0	4.4	4.3	4.4

2. 薬剤散布

気温の上昇とともに、ダニの発生量の増加が懸念されます。殺ダニ剤の散布は、予察をしっかりと行い密度が高まる前に行いましょう。また昨年、褐斑病が見られた園地では、今後も引き続き散布ムラや散布間隔に注意しましょう。

散布回数	散布時期	対象病虫害	基準薬剤及び調合順序	1000当りの薬量
9 7月中旬 500L/10a	7/14頃	斑点落葉病・黒星病・炭そ病・褐斑病 モモシクイガ・リンゴコカクモンハマキ	オキシンドー(水) 1,200倍 1)オンリーワン(F)2,000倍 エクシレルSE 5,000倍 2)コロマイト(乳) 1,000倍 カルマツチ 770倍	1袋(835g) 2本(500Mℓ) 1本(200Mℓ) 2本(1) 1袋(1.3kg)
10 8月上旬 500L/10a	7/29頃	褐斑病・炭そ病・すす点・すす斑病 モモシクイガ・クワコナカイガラ アブラムシ類・ハダニ類	ダイパワー(水) 1,000倍 ダントツ(水溶) 4,000倍	1袋(1kg) 1本(250g)
11 8月中旬 500L/10a	8/13頃	褐斑病・炭そ病・すす点・すす斑病 モモシクイガ・クワコナカイガラ アブラムシ類・ハダニ類	イカズチ(WDG) 1,500倍 2)オマイト(水) 750倍 アリエッティC 800倍	2袋(666g) 1袋(1.34kg) 1袋(1.25kg)

1) 7月上旬の散布にオンリーワン(F)を加用していない園地では、7月中旬の散布に加用しましょう。

2) 殺ダニ剤は、各園地の発生状況に応じて加用しましょう。

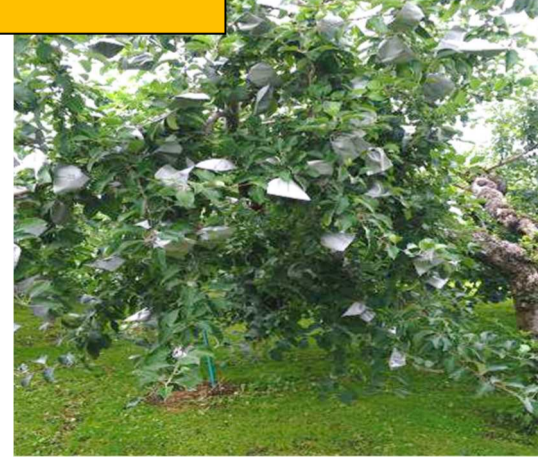
3. 『有袋栽培』は袋掛け前の見直し摘果を徹底しよう！

仕上げ摘果を終えた園地でも、肥大が進むと着果量の多い樹が目立ってきます。有袋栽培では袋をかけ終えた後の摘果は難しいため、見直し摘果を徹底してから袋掛けを行うようにしましょう。(袋かけは7月中旬までに終わるようにしましょう)

着果量が多い園地ではもう一度見直しを行ってから袋掛けを行いましょ。

また、早生種の収穫まで約2ヶ月となったため、見直し摘果は『つがる』や『きおう』を最優先に終わるようにしましょう。

成らせすぎ



適正



今年は、さび果が多く見られているよ！
さび果やその他の障害果などを見極めながら仕上げよう。
また、有袋栽培を行うことで病虫害が付きにくくなり、つる割れの軽減にもなるのでぜひ挑戦してみよう。



第2回出荷予約イベント開催！

今回もご来場、ご予約された方に嬉しい特典をプレゼント！

第1弾：予約相談会ご来場特典

第2弾：新規出荷契約特典

第3弾：予約増量特典

詳細は別紙のチラシをご覧ください。

《摘果する果実》

花そうの弱いもの(葉が少ないなど) 果台の長いもの、副梢の無いもの。

肥大が劣るもの、果形が悪いもの、サビが強いもの。

逆さ実や寄りかかっている果実。

令和6年産りんご出荷予約締切は7月19日(金)まで！！多数のご利用をお待ちしております！！